



2017年1月11日

各 位

会 社 名	キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 穂川 稔 (コード番号4569 東証第1部)
問 合 せ 先	社長室 コーポレートコミュニケーション部長 宮木 修次
電 話 番 号	03-3525-4707

手指衛生製品群の販売業務提携に関する契約締結について

当社の子会社である杏林製薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮下三朝、以下「杏林製薬」）と日本エア・リキード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢原史朗、以下「日本エア・リキード」）は、日本エア・リキードが販売している手指衛生製品群について、日本市場における販売業務提携に関する契約をこの度、締結いたしました。

本契約に基づき、杏林製薬は、医療機関を中心に手指衛生製品群の販売活動を展開し、日本エア・リキードは、杏林製薬と共同して手指衛生製品群の普及の最大化を図ってまいります。なお、販売業務提携開始は本年春頃を予定しております。

本契約に含まれる日本エア・リキードの手指衛生製品群には、医療現場の感染対策製品であるアルコール手指消毒剤「ピュアミスト®」「ピュアラビング®」、抗菌性石けん「マイクロシールド®」、ハンドソープおよびローション「ジェントルクレンザー」「ローションモイスチュアライザー」があります。この製品群については、仏エア・リキードグループのヘルスケア関連会社で、衛生・院内感染予防関連製品事業を営む独シュルケ&マイヤー(Schulke & Mayr)社が、2015年12月に日本で当該事業を譲り受け、それ以降、日本エア・リキードが日本での拡販に努めております。

キョーリン製薬グループは、日本国内においても医療機関等で日常の感染予防管理の重要性が高まる中、環境感染の制御を通じて医療ニーズや健康に貢献すべく環境衛生に関わる事業に取り組んでおり、日本エア・リキードとの提携により一層の製品ラインアップ拡充を図ってまいります。

両社は、この度のアライアンスにより、感染予防製品とサービスを通じ、医療従事者及び患者さんに更なる安全・安心を提供してまいります。

なお、本件の2017年3月期の業績予想に与える影響は軽微です。

以 上

(参考資料)

杏林製薬株式会社について

当社グループは、長期ビジョン「HOPE100（2010年度～2023年度）」のもと、医療用医薬品事業を中核としつつ、ヘルスケア事業を複合的に組み合わせ、健全かつ持続的に成長する健康生活応援企業への進化を目指しています。新中期経営計画「HOPE100－ステージ2－（2016年度～2019年度）」では、育成戦略として「ヘルスケア事業の中で1つの核となる事業を作りあげ、次の核の候補の道筋を付ける」を掲げ、環境衛生に関わる事業の成長、既存事業との連携強化に取り組んでいます。

日本におけるエア・リキード

1907年、日本の産業の隆興とともに、エア・リキードは日本での事業を開始しました。現在では、2,000人の社員が、エレクトロニクス分野をはじめとする、全国15,000のお客様へのサービス提供に従事しています。グループ全体の拠点としては他に、茨城県つくば市に研究所（エア・リキード・ラボラトリーズ）、兵庫県神戸市にエア・リキードグローバルE&Cソリューションズジャパンがあります。

シュルケ&マイヤー社

エア・リキードグループのヘルスケア関連会社で、とくに感染予防のエキスパートとして、医療機関内の環境と患者様の安全の向上に資する製品事業で125年の歴史を有しています。80カ国で事業を展開し、70人の研究者を含む約900人の社員を擁しています。www.schuelke.com

エア・リキードのヘルスケア事業*

全世界で7,500以上の医療機関と130万人を超える在宅患者様向けに医療ガス、在宅医療サービス、衛生製品、医療機器などを提供しています。世界全体の総売上は28億ユーロ（2015年）で13,500人の社員が従事しています。売上全体のうち、在宅医療事業の占める割合は50%となっています。

*2016年5月23日に完了したエア・ガス社買収の影響はここで示す各データには盛り込まれていません。